

レジメン登録名

IRIS+BEV療法 (3週クール)

<投与薬物>

① S-1	80 mg/m ² /day	_____ mg
② CPT-11	150 mg/m ² /day	_____ mg
③ BEV	7.5 mg/kg/day	_____ mg

<投与法>

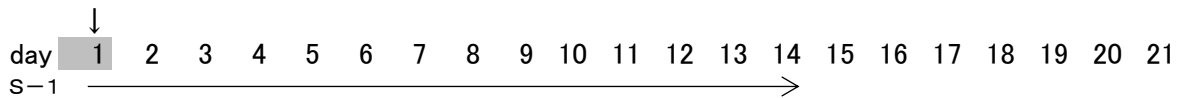
day1-14 [1] S-1 0 mg/day 2×朝夕食後 内服

day1	[[2] 生食200mL					メイン	
		[3] 生食100mL+デカドロン1.65mg 6A+グラニセトロン3mg 1筒	30min				側管	
		[4] 生食100mL+アバスチン	0 mg	(0 mL)	90(→60→30)min		側管
		[5] 5%Glu500mL+トポテシン	0 mg	(0 mL)	90min		メイン

メインの生食を用いて、アバスチンの投与前後各20mLずつフラッシュする
トポテシン投与時、メインの生食を止める。
トポテシン終了後に、メインの生食を30分かけて流して終了。

<クール> S-1は2週投与、1週休薬 3週間1クール

CPT-11、BEV投与



22 23 24 25 26 27 28

↑
次クール

<特記事項>

※アバスチンは、初回投与は90分で点滴静注し、忍容性良好であれば次回は60分で投与可能。
2回目も忍容性良好であれば、それ以後は30分で投与可能。
注意)他のフツ化ピリミジン系薬剤を使用する場合、少なくとも7日間をあける。